

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

年末年始の注意事項

下記の期間、液化室は閉室となります。
期間中、液化室員は不在となりますので、事故等には十分注意して寒剤等を利用して下さい。

閉室期間：平成26年12月27日(土)～平成27年1月4日(日)

※※※ 閉室期間が9日間と長期になりますので、十分ご注意下さい ※※※

【液体ヘリウムの供給について】

- 1) 12月26日(金)は、**14:00までに容器の持出・返却**を行って下さい。
- 2) 容器返却時、及び閉室期間後に、内容積の10%以上の液体ヘリウムが残る様にご注意下さい。
※容器が常温になった場合には、容器の所属にかかわらず各自で真空引き・窒素予冷をしていただきます。
- 3) 閉室期間中は、**できるだけ容器の返却をせずに研究室で保管して下さい。**
- 4) 安全の為に、**バルブの操作ミス(開け忘れ、閉め忘れ等)に十分注意して下さい。**
- 5) 閉室期間中のヘリウムの大気放出等に十分注意して下さい。
- 6) 1月5日(月)は、**在庫量調査日**です。当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

【高圧ガスボンベについて】

- 1) 12月26日(金)は、**15:00までにボンベの受取・返却**を行って下さい。
- 2) 12月26日(金)までに必要なボンベは、12月22日(月)午前中までに注文して下さい。
※ガスの種類によっては、年明けの納入になります。
- 3) 12月26日(金)までに在庫品ガスを多数必要な場合は、12月24日(水)までにメール又は電話でご連絡下さい。
- 4) 高圧ガスボンベ管理システム(Web)は年末年始も稼働していますが、12月26日(金)12:00以降に注文された分は、1月5日(月)以降に発注することになります。

【窒素ガスについて】

1月5日(月)は、**窒素ガスメータ入力日**です。当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

【液体窒素の供給について】

通常通り汲出可能ですが、**寒剤や容器・汲出装置等の取り扱いには十分注意して下さい。**

<緊急連絡先> ※被害をとまなう急用は下記にご連絡下さい。

液化室員 土屋 090-1992-6738 鷺山 090-1992-6746

(設備センター 内線 63000 守衛所 内線 63010)

問い合わせ [E-mail:ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515]